

ボーリング柱状図

調査名 地方港湾施設(杉之浦地区) 港整備交付金に伴う防波堤調査設計

ボーリングNo.	5	1	3	2	3	2	6	6	0	0
----------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

事業・工事名

シートNo.

ボーリング名	H27-Bor. No. 1		調査位置	広島県廿日市市宮島町杉之浦			北緯	34° 18' 27.6187"										
発注機関	広島県西部建設事務所 廿日市支所			調査期間	平成27年 8月 6日～平成27年 8月 7日			東経	132° 20' 02.4758"									
調査業者名				主任技師				現代理人										
孔口標高	CDL	-3.10m	角	180° 上 下 度		方	北 0° 270° 西 180° 東 90° 南		地盤勾配	水平 0° 鉛直 90°		使用機種	試錐機	東邦D-1型		ハンマー	自動落下	
総掘進長	6.00m		度	0°		向			エンジン	ヤンマーNF8		ポンプ	東邦BG-3B					

標尺	標高	層厚	深度	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記号	粒内水位/測定月日	標準貫入試験			原位置試験	試験採取	室内	掘進							
											深	10cm毎の打撃回数	打撃回数/貫入量					深	試験名及び結果	深	試験採取	室内	掘進	
m	m	m	m	図					事	日	m	0	10	20	30	40	50	60	m	度	番号	方法	日	
	-3.65	0.55	0.55		砂混りシルト	暗灰	非常		貝殻片や細～中粒砂が混じるシルト。含水量多く浮泥状。		0.55	ハンマー目沈	0								0.55	P-1	物理	
1	-4.05	0.40	0.95		シルト質砂	淡灰	非常		細～粗粒砂でφ10mm以下の亜角礫が不規則に混じる。シルト分を多く含む。高含水量。		1.05	1	1	1	3						1.35	P-2	物理	
2	-5.10	1.05	2.00		砂	淡灰	非常		中～粗粒砂。φ5～10mmの亜角礫や角礫が不規則に混じる。		1.35	2	2	3	7						2.15	P-3	物理	
3					砂混り砂	黄淡灰	非常		中～粗粒砂。φ5～10mmの亜角礫が多く混じり、深さ方向に礫分多くなる。礫の基質は花崗岩で、若干風化する。		2.45	4	3	3	10						3.15	P-4	物理	
4	-6.90	1.80	3.80		風化花崗岩	黄褐灰	緩い		軟岩1。風化した花崗岩。粒子の粗いままφ5～20mmの角礫状。礫状の部分は若干風化するものの、比較的新鮮。		3.45	4	3	3	10						4.15	P-5	物理	
5											4.15	20	30	50	50以上						4.34	P-6	物理	
6	-9.10	2.20	6.00								4.34	9	9	14							5.15	P-7	物理	
											5.15	50	50	50	50以上						5.23			
											6.00	50	50	50	50以上						6.00			
											6.00	9	9	9	50						6.08			